

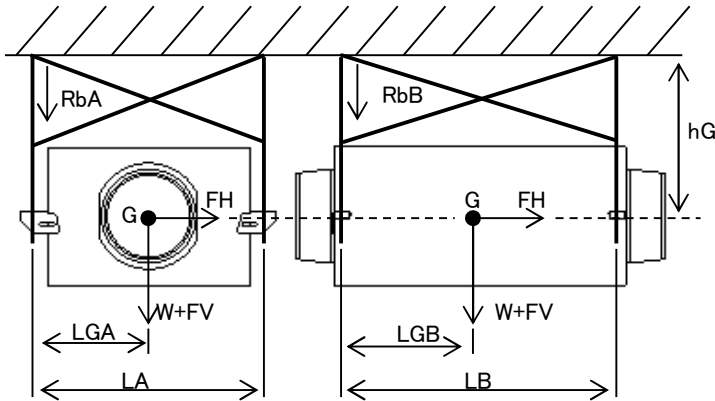
三菱電機株式会社

	作成	'22-6-17 三宮	改定				
	検認	百瀬 柏原					

ストレートシロッコファン耐震強度検討書

機種名 BFS-30SKA₂

<据付条件:天吊>



製品質量	W = 5.3 kg
重心高さ	hG = 40.0 cm
ボルトスパン (短辺)	LA = 29.9 cm
(長辺)	LB = 29.9 cm
ボルトから重心までの距離	LGA = 15.0 cm
	LGB = 15.0 cm
ボルトサイズ	M10
ボルト数	n = 4本

各設計用標準震度、地域係数に対する計算結果				
設計用標準震度	KS	1.0	1.5	2.0
地域係数	Z	1.0	1.0	1.0
設計用水平震度	KH=KS×Z	1.0	1.5	2.0
設計用水平地震力	FH=KH×W×9.8	51.9 N	77.9 N	103.9 N
設計用鉛直地震力	FV=FH/2	26.0 N	39.0 N	51.9 N
アンカーボルト引抜き力	$R_b = \frac{FH \times hG + (W \times 9.8 + FV) \times (L - LG)}{L \times nt}$ * L: LA又はLB, LG: LGAまたはLGB, nt=n/2	ボルトスパン短辺側(RbA)		
		54.2 N	74.8 N	95.5 N
		ボルトスパン長辺側(RbB)		
		54.2 N	74.8 N	95.5 N
アンカーボルトせん断応力度	$\tau = \frac{FH}{n \cdot A}$ ボルト断面積: A = 0.55 cm ²	23.6 N/cm ²	35.4 N/cm ²	47.2 N/cm ²
各アンカーの短期許容引抜き荷重に対する安全率				
あと施工金属拡張アンカーボルト(おねじ形) 短期許容引抜き荷重: 3.8 kN		70.1 倍	50.8 倍	39.8 倍
各ボルトの短期許容せん断応力度に対する安全率				
ボルト(SS400) 短期許容せん断応力度: 10.1 kN/cm ²		427.8 倍	285.2 倍	213.9 倍
ステンレスボルト(A2-50) 短期許容せん断応力度: 9.12 kN/cm ²		386.3 倍	257.5 倍	193.1 倍
以上の計算結果において、上記のアンカーボルト M10 はいずれも十分な強度を有する				

※「建築設備耐震設計・施工指針 2014年度版」を参照しています。

※本検討書は上記条件を元にしたアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

※「建築設備耐震設計・施工指針 2014年度版」に遵守した施工をお願いします。

ストレートシロッコファン耐震強度検討書	N22KBGT0440-2	産業機器技術課
---------------------	---------------	---------